*2024年9月改訂(第2版) 2023年8月改訂(第1版)

貯法:室温保存 有効期間:3年

鎮咳去たん剤

日本薬局方 キョウニン水 キョウニン水「JG」

Apricot Kernel Water

日本標準商品分類番号 872241

承認番号 販売開始 16000AMZ01675000 2008 年 11 月

劇薬

2. 禁忌(次の患者には投与しないこと)

ジスルフィラム、シアナミド、カルモフール、プロカルバジン塩酸塩を投与中の患者[10.1 参照]

3. 組成・性状

3 1 組成

	3.1 利止ルル	
販売名 有効成分 (1mL 中)		141,747
	キョウニン水「JG」	日局 キョウニン水 1mL

3.2 製剤の性状

販売名	性状	рН
キョウニン水「JG」	無色~微黄色澄明の液で、ベンズアルデヒド 様のにおい及び特異な味がある。	3.5~5.0

4. 効能又は効果

急性気管支炎に伴う咳嗽及び喀痰喀出困難

6. 用法及び用量

キョウニン水として、通常成人 1 日 3mL を 3~4 回に分割経 口投与する。

なお、年齢、症状により適宜増減する。

但し、極量として、 $1 \square 2mL$ 、 $1 \sqcap 6mL$ をこえないものとする。

9. 特定の背景を有する患者に関する注意

9.5 妊婦

妊婦又は妊娠している可能性のある女性には、治療上の有益性 が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること。

9.6 授乳婦

治療上の有益性及び母乳栄養の有益性を考慮し、授乳の継続又 は中止を検討すること。

9.7 小児等

投与を避けること。副作用が発現しやすい。

9.8 高齢者

減量するなど注意すること。一般に生理機能が低下している。

10. 相互作用

10.1 併用禁忌 (併用しないこと)

·	カー		
	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
	ジスルフィラム	これらの薬剤とのアルコー	本剤はエタノールを含有し
	(ノックビン)	ル反応(顔面潮紅、血圧降	ているため。
	シアナミド	下、悪心、頻脈、めまい、呼	
	(シアナマイド)	吸困難、視力低下等)を起	
	カルモフール	こすおそれがある。	
	プロカルバジン塩酸塩		
	[2.参照]		

10.2 併用注意(併用に注意すること)

J.E MINELE (MINELE S) GCC/				
臨床症状・措置方法	機序・危険因子			
これらの薬剤とのアルコー	本剤はエタノールを含有し			
ル反応(顔面潮紅、悪心、頻	ているため。			
脈、多汗、頭痛等)を起こす				
おそれがある。				
	臨床症状・措置方法 これらの薬剤とのアルコー ル反応 (顔面潮紅、悪心、頻 脈、多汗、頭痛等)を起こす			

11. 副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止するなど適切な処置を行うこと。

11.2 その他の副作用

	頻度不明	
大量投与	悪心・嘔吐、下痢、めまい、頭痛、瞳孔散大、心悸亢進、過呼	
	吸、チアノーゼ、意識喪失、窒息性痙攣	

18. 薬効薬理

18.1 作用機序

キョウニン水の詳細な機序は明確ではないが、モルモットのヒスタミンによる気管平滑筋の収縮を抑制したとの報告がある¹⁾。

20. 取扱い上の注意

光線及び熱によって変化しやすいので、涼しい暗所で保存のこと 1)。

22. 包装

500mL [褐色ガラス容器]

23. 主要文献

 第十八改正 日本薬局方解説書 廣川書店 2021; D264-D273

*24. 文献請求先及び問い合わせ先

日本ジェネリック株式会社 お客さま相談室 〒108-0014 東京都港区芝五丁目 33 番 11 号 TEL 0120-893-170 FAX 0120-893-172

26. 製造販売業者等

*26.1 製造販売元

